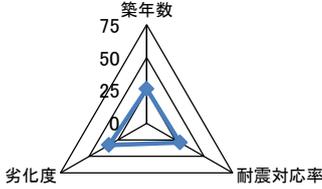
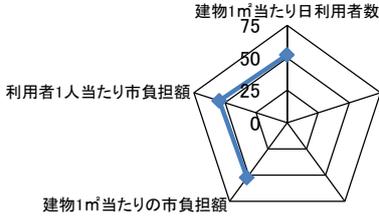
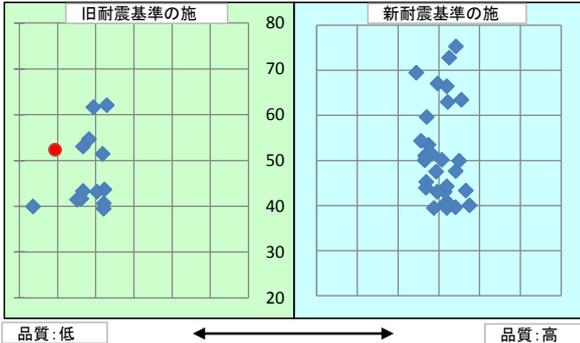
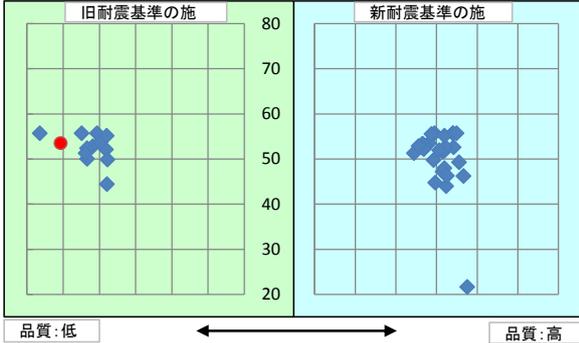


施設コード	200	利用用途別分類	集会施設			
施設名	川島集会所	利用圏域別分類	未設定			
評価指標	一次評価	A:継続 (品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上)		B		
		B:改修・転用 (品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上)				
		C:用途変更・移転 (品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満)				
		D:廃止・統廃合 (品質:平均点未満、供給・財務:平均点未満)				
	品質評価の評価値(偏差値)			29.3		
供給評価の評価値(偏差値)			52.3			
財務評価の評価値(偏差値)			53.5			
品質評価	築58年を経過しており、更新・修繕等を要する部位が多く、劣化が進んでいる。	指標の結果	評価指標	数値	偏差値	平均
			築年数	58.0 年	26.2	27.0 年
			耐震対応率	0.0 率	29.0	0.8 率
			劣化度	90.0 点	32.8	38.5 点
			評価値			29.3
			評価値			29.3
供給評価	同分類施設と比較すると、利用率は高く、利用目的と利用者がほぼ固定化しているため、今後も同様に推移する見込みである。	指標の結果	評価指標	数値	偏差値	平均
			建物1㎡当たり日利用者数	0.03341 人/日	52.3	0.02698 人/日
			評価値			52.3
			評価値			52.3
			評価値			52.3
財務評価	同分類施設と比較すると、利用者1人当たり市負担額は安い。	指標の結果	評価指標	数値	偏差値	平均
			建物1㎡当たりの市負担額	0.7 千円	52.4	1.3 千円
			利用者1人当たり市負担額	0.1 千円	54.5	0.3 千円
			評価値			53.5
			評価値			53.5
品質評価の分布図			供給評価・財務評価の分布図			
						
品質評価・供給評価のポートフォリオ			品質評価・財務評価のポートフォリオ			
						

二次評価 (A:継続 B:改修・転用 C:用途変更・移転 D:廃止・統廃合)		B
評価の理由	一次評価結果(案)を妥当とする。	

二次評価に対する施設評価対象主管課の意見		
意見の理由	二次評価(案)を了とする。	
地理的な特性や特別な事情など		

施設と評価の分析		
1	半径1km以内にある近隣の市有施設の有無。有の場合は施設名	山田支所、元川島中津公園内建物、元山田斎場、地域包括支援センター山田、川島コミュニティセンター、元川島放課後児童クラブ、川島保育所、山田幼稚園、川東団地、川島小学校、東消防署山田出張所、川島分団消防屯所
2	半径5km以内にある市の同類施設の有無。有の場合は、施設名	太田南コミュニティセンター、木太南コミュニティセンター、前田コミュニティセンター、太田コミュニティセンター、太田中央コミュニティセンター、川添コミュニティセンター、旧林コミュニティセンター、仏生山コミュニティセンター、多肥コミュニティセンター、十河コミュニティセンター、東植田コミュニティセンター、西植田コミュニティセンター、浅野1号文化センター、浅野4号文化センター、三谷コミュニティセンター、中川文化センター、中原文化センター、東植田町集会施設、浅野地区集落研修センター、市民防災センター、林コミュニティセンター、川島コミュニティセンター
3	半径5km以内にある国、県、民間等の同類施設の有無。有の場合は、施設名	無
4	交通事情(幹線道路及び公共交通機関)の状況	高松市中心市街地から県道43号線を経由して車で30分
5	目標使用年数	15年

有識者等の意見

施設ごとの設置目的、利用目的等に基づく整理を行い、より効果的な活用が図れるよう、今後の在り方を検討する必要がある。

総合評価

施設

継続

機能

-

評価の理由

現施設は、保全計画に基づき計画的な修繕を行い、継続使用とするが、大規模改修や建て替え等を行わない。

目標使用年数

15年